



カシミアはデリケート 風合いや光沢を大切に！

かつてはヒマラヤ山脈奥地に生息し、その価値は金に等しいと言われたカシミア繊維です。現在は、中国内モンゴル自治区の高原地帯で養殖されるようになり、親しみのあるファッション素材になりました。

しかし、ソフトな風合いと光沢のある極めてデリケートな繊維で貴重なものに変わりはありません。その価値を維持する技術がドライクリーニングなのです。

◎カシミアは高地の山羊の希少な獣毛

カシミア繊維は羊を丸刈りして得られる羊毛と違い、心臓に近い部分に生える少量の綿毛を梳きとって得られもので、1頭当たり約100グラム程度しか得られない貴重なものです。紳士ロングコートでは約25頭分も必要になります。



◎色、繊維の細さや長さなどによって等級がつけられます

カシミアは、産地などの生育環境や年齢などによって、品質に差が現れます。色ではより白いものが高価とされ、1000分の14ミリの細さ、長さ34ミリ以上の繊維が最高級のランクとされています。